



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーテーマ

Rotary INTERNATIONAL

CHINO



茅野ロータリークラブ活動指針

「みつめ直そう！ひとりひとりがロータリー」

茅野ロータリークラブ

創立1981.1.26

2015 - 2016 会長 矢崎 敏臣 幹事 加藤 宏治

Vol.36 1601 2016.5.11

会長挨拶

本日は、前回の会長挨拶に引き続き防災の話をさせて頂きたいと思います。熊本での大地震に関しましては、5月6日に東海高校に出向き、例会時に募金して頂きましたお見舞金を田中校長先生に差し上げてまいりました。大変感謝して頂きました。

さて、熊本地震につきましては、改めてその恐ろしさを実感した所であります。各市町村におきましては、地域ごとに揺れの強さを示した「揺れやすさマップ」と建物が地震により倒壊する割合を示した「地域危険度マップ」があります。是非この機会に自分の住んでいる地域について、再認識をして頂きたいと思います。

皆さんご存知の事と思いますが、地震には海洋側のプレートの滑り込みの反動によって発生する海溝型地震と、陸地の地殻における活断層のズレによって発生する活断層型地震があります。私たち日本人は、この5年間にこの2つの類型の大きな地震を体験致しました。

それでは地震の大きさについて再確認したいと思います。マグニチュードとは地震の規模を示す単位です。関東大震災はM7.9、阪神淡路大震災はM7.3、東日本大震災はM9.0、熊本大地震はM7.1でした。Mが0.2大きくなると地震のエネルギーの規模は約2倍に、またMが1大きくなると規模は約32倍になります。これに対して震度とは、各場所の揺れの大きさを示します。その地点が実際どう揺れるのかは地震のエネルギー規模だけではなく、震源からその地点までの距離、地盤等の条件に左右されるそうです。それではマグニチュードと震度との関係についてですが、電球の明るさと机の上の明るさとの関係に例えられます。同じ電球からの光でも、机がどの位置にあるかで机の上の明るさは変わります。したがって、マグニチュードが同じ地震であっても、震源が遠ければ震度は小さく、震源が近ければ震度は大きくなります。

幸い私たちの住む諏訪地域は、海から遠く立地するので、津波を伴う海溝型地震の影響は小さいと思われ



ニコニコBOX

人数

32人

金額

68,310円

- ◎矢崎敏臣会長
- ◎加藤宏治幹事
- ◎五味徳雄会員
- ◎面高信平会員

- ◎小尾幸太郎会員
- ◎北原重信会員
- ◎篠原敏会員
- ◎長崎寛文会員

御柱ご苦労様でした。御柱特別委員会の皆様ありがとうございました。本当に感謝致します。
 御柱祭、島田クラブ、十日町クラブの接待ご協力ありがとうございました。
 御柱ご苦労様でした。
 4日ロータリーの様なお世話になりました。皆さん喜んで帰りました。
 「ちかちゃん」ありがとうございました。
 御柱楽しく過ごせました。島田RC、十日町RCの方々にも楽しんで頂けました。
 5月4日47回目の結婚記念日を迎えました。あと3年、50回に向けて努力します。
 結婚記念日にきれいなお花をありがとうございました。
 結婚記念日、お花をありがとうございました。

出席報告

会員数 58名

出席 48名

出席率 83%



6月誕生日
平出公仁会員、吉田克人会員

クラブ協議会

新旧委員会に引継ぎを行いました。
 冒頭、田中淳喜新年度会長より、新年度役員の発表、会長指針及び活動計画の表明がありました。

